

コミュニティ・スクールだより

三津小学校運営協議会

～地域とともにある学校づくりを目指して～

第3回学校運営協議会～授業参観～

2月22日（水）に、第3回学校運営協議会を開催しました。前半に授業参観、後半は協議会を行いました。



前半に行われた授業参観では、各学年の授業の様子を見て回られました。児童の様子について、「どの学級も、落ち着いて授業を受けることが出来ていた。」「雰囲気が良いので、ずっと参観していたいと思った。」などお褒めの言葉をいただきました。

後半に行われた協議会では、学校自己評価の最終報告、後期コミュニティ・スクールの推進について実践報告を行いました。学校自己評価の最終報告では、確かな学力の育成・豊かな心の育成・健やかな体の育成・信頼される学校と働き方改革の4項目で行いました。

確かな学力の育成では、「落ち着いた雰囲気での学習が、学力検査の結果に表れていると思われる」という評価をいただきました。

豊かな心の育成では、「引き続き、家庭・地域・学校で気持ちの良い挨拶が飛び交う学校づくりを進めていただきたい。」という意見が出されました。

健やかな体の育成では、「外遊びをする児童が思ったより少ないと感じる。」「全校児童が広い運動場を生かし、思いっきり体を動かしてほしい。」という意見が出されました。

信頼される学校と働き方改革では、「コミュニティ・スクールの認知度が地域においても低い現状がある。自治協議会からもしっかりアピールしていきたい。」という意見が出されました。

2月の保護者アンケートでは、「本校がコミュニティ・スクールの推進を知っている」肯定的評価が73%と、目標値の85%を下回っていました。今まで以上に、様々な機会を見つけてコミュニティ・スクールをアピールできるよう工夫していきたいと思えます。

多くの意見をありがとうございました。今後、より良い教育ができるよう頂いた意見を、生かしていきます。



地域学校協働活動(コミュニティ・スクール活動)の様子

○防災学習 4年生

(学校安全ボランティアの皆様、自治協議会の皆様)

3月3日（金）に、4年生が防災学習を行いました。前半は、4年生が今まで防災について学習してきたことの発表を、学校安全ボランティアの皆様と自治協議会の皆様に見ていただきました。児童が自分たちで作ったスライドをもとに、防災クイズや防災バッグの中身についての発表などをしました。



防災クイズでは、手を挙げて参加していただきました。



防災バッグの中には何が必要なのか、児童と一緒に考えていただきました。



後半は、自治協議会の中浦様に「今から5年前の西日本豪雨災害から学ぼう」をテーマにお話していただきました。三津の町はどのようになっていたのかなど、当時の写真を使って説明していただきました。川の水があふれて道路が川ようになっていたり、道が崩れている様子を見て、児童は驚きを隠せない様子でした。

中浦さんのお話を聞いて、実際に三津の町に残った水害の跡を、自治協議会の皆様と一緒に見に行きました。児童はメジャーを持って、見つけた水害の跡の高さを計っていました。安芸津駅周辺に残っている、高さ120cmもある跡を見て、児童は改めて水害の恐ろしさを感じていました。

いろいろな場所で当時の様子を聞かせていただいて、防災の大切さをより深く学ぶことが出来ました。皆様、ありがとうございました。



途中、訪問させて頂いた福井館では、建物の中のふすまに浸水した跡がはっきりと残っていました。

